

研究課題名	維持透析患者における筋力低下と心不全発症に関連する因子の検討
研究の意義・目的	慢性心不全、維持透析、サルコペニア（筋力や身体能力が低下している状態）の患者さんは高齢化に伴い増加してきています。これらの疾患には関連性が疑われており、関連する因子を明らかにすることで新たな治療指針を立てることができる可能性があります。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2030年3月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2018年1月～2025年3月に社会医療法人 愛仁会 井上病院の内科で、慢性透析療法のため受診された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、心エコーデータ】
試料・情報の他機関への提供	この研究は共同研究機関である社会医療法人 愛仁会 井上病院から情報の提供を受けて研究を実施します。大阪市立大学医学部附属病院循環器内科から他機関への情報提供はありません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院循環器内科ならびに社会医療法人 愛仁会 井上病院（研究責任者：辻本吉広）にて行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 研究責任者 泉家 康宏 社会医療法人 愛仁会 井上病院 内科 辻本 吉広
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 （担当者氏名）林 浩也 電話番号：（06）6645—3801